



6



8



9



4



5



2



3



1

歴史に吹く風

7 ピース◎ 8 豊野町の白木阿蘇神社に伝わる「肥後神楽」 9 観客の悲鳴も飛び交う「亀蛇舞」 10 毎年「はつくんち」(10月9日)に開かれる松橋神社秋の例大祭 11 永尾ちよほくれ 12 奉納相撲に笑顔

生活と共にある歴史
地域に受け継がれてきた古き良き伝統。その姿は少しずつ形を変えながら、私たちの生活に溶け込み息づいている。市内に数ある伝統行事は、いにしえと現在の両面を私たちに見せる。

空に願う実りの秋
秋には五穀豊穡を願い、自然の恵みに感謝する。市内では子どもたちが大人を交えて勇壮に舞う光景が随所で見られる。

受け継がれる想い
豊野肥後神楽保存会の後継者として舞いを披露した

里方雄紀さん(15)は「小学生の頃に太鼓を叩く父の姿に憧れて、凌君と保存会へ。今後も続けていきたいです」とはにかみ、伊藤凌さん(15)は「皆で伝統を守っていきたい」と続けた。紡がれてきた伝統は確かな足跡を残していく。新たな息吹を吹き込みながら。

12



11

10

